

“めざそう笑顔のまちづくり”

どんぼんまぼんと

10月号

平成28年10月1日

発行 NO.119

三本木まちづくり協議会

発行責任者 会長 森 毅

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



百花繚乱☆三中運動会



言ってみよう 相手の目を見て ありがとう

青少年のための大崎市民三本木会議



一致団結☆三中運動会

《百花繚乱》8月28日(日)、前日の悪天候から順延となった三中運動会が開催されました。不安定な天候が続いたことで例年よりも練習時間が取れなかった中で開催でしたが、チームワークで乗り切って見事に花を咲かせました。



「縦割り応援団長」の宣誓



生徒会役員と運動会実行委員達は国旗と市旗を掲げて入場

生徒会長は、三中旗を持って入場



実行委員長のあいさつ



縦割り対抗リレーに参入した「先生連合」、バトンの変わりになぜかジョウロを渡した校長先生



親子綱引きでは、親たちが意地を見せました。



生徒会長からPTA会長へ「挑戦状」を渡し宣戦布告



余裕で勝利!! 「やったね!」パパさんたちは大喜びです。



クラス対抗「30人31脚」では、スタートのタイミングの合わせ方が「鍵」!! クラスの雰囲気が見えました。



「障害物、借り人・物競争」女の子がとっても楽しそう♪



「這いよれ! 3年生」は、ゼッケンの選手が落ちないように、背中を歩かせグランドを一周する競技です。見るからにかなりハードな種目です。根性と団結力で勝負!!

広報さんぽんぎねっとホームページ:スマホ・パソコンから【さんぽんぎねっと】で検索してね☆

アドレス: <http://sunnet-oosaki2014.jimdo.com/>

さんぽんぎねっと

検索

さんぽんぎねっとで掲載された写真データをご希望の方は下記までご連絡ください。

メールアドレス: wqjgp057lesson@yahoo.co.jp 三本木まちづくり協議会広報委員会 本田

■児童交流センター

あそびうたコンサートに大興奮!!?

8月22日(月)、なが〜い夏休みのしめくりに、あきらちゃんとコロツくんによる『あそびうたコンサート』が開かれ、歌って踊って笑い転げました。



今年も大人気!! 『カレーパーティー』

8月24日(水)は、食生活改善推進員の協力のもと、3・4・5年生が調理を担当した『カレーパーティー』でした。辛さや種類の違うカレーに何度もおかわりする子もいて、人気ナンバー1はキーマカレーでした。



■子育て支援センター

救命救急を学ぶ

8月25日(木)、子育て支援センターでは、古川消防署三本木出張所による救命救急について講話がありました。家庭における事故やけがの対応、心肺蘇生法・AEDの使い方について、ママ達は勉強しましたが、子ども達は本物の救急車に大喜びでした。



■ひまわり園

パタ崎さんがやってきました!

9月6日(火)、ひまわり園では祖父母参観が開かれました。園児たちは大好きなおじいちゃんやおばあちゃんと一緒に踊ったり体を動かしたりの和やかな雰囲気の中、突然のパタ崎さんの登場にみんなびっくり!! うれしいサプライズでした。



第33回 YKKap杯少年野球新人大会開催のお知らせ

大崎地区の少年野球チームを対象に、青少年の健全育成・野球競技の普及と技術の向上を目的に三本木野球協会と三本木ファイターズ親の会が主催している大会です。

- ◆開催日：10月29日(土) 1~2回戦
10月30日(日) 準決勝・決定戦
- ◆会場：三本木野球場(開・閉会式)、松山野球場、鹿島台中央野球場
- ◆時間：開会式 午前8時 試合開始 午前8時30分 松山・鹿島台中央野球場は午前9時



第7回フレンドリースポーツフェスティバル in 三本木2016 開催のお知らせ みんなで楽しく健康づくり

三本木地域住民、一人ひとりが自らの健康づくりに取り組み、スポーツとの関わりの中から地域の親睦と融和を図り併せて青少年の健全育成とシニア・シルバー世代の健康増進推進を図ることを目指し開催しています。奮ってご参加ください。



- ◆日時：10月9日(日) 午前9:00~午後2:00
- ◆会場：三本木野球場(雨天時：三本木総合体育館)
- ◆実施種目：安全運転、ゆっくり早く、グランドゴルフ、玉入れ、ドッチビー(小中学生フリー参加)、フライングディスク、太極拳、レクリエーションダンス、ストレッチ講習会 他
- ◆参加資格：どなたでも参加できます。動きやすい服装でおいでください。
- ◆問合せ先：三本木まちづくり協議会 体育健康部会 部会長 三浦 幸治(☎090-3361-3505)

行政区だより

坂本区民夏まつり

8月4日(木)、上三区コミュニティーセンターを会場に坂本区民夏祭りが開催されました。小学生による、二人羽織や、スイカ・ケーキ・のびたカップラーメンの早食い競争、ぬるいビール・ラムネの早飲み競争、腕相撲大会他、松山からは懐かしい「南京玉すだれ」を披露していただきました。会場では、焼き鳥や焼きそばなども用意されるなど、多くの住民が夏の夜を楽しみました。



第40回 三本木地域ソフトボール大会

9月4日(日)、三本木野球場を会場に、各行政区から出場した7チームと、障害者施設 ハーモニー三本木を加えた計8チームにより熱戦が展開されました。

予選リーグ 及び準決勝を勝ち上がった桑折、新町チームが前年と同様、決勝戦へ駒を進め、延長タイブレークによる接戦の末、桑折チームが勝利の栄冠を手に入れました。

最優秀選手賞には、桑折の佐藤文彦さん、敢闘賞には、新町の鈴木忠勝さんが受賞しました。

おめでとうございます♪



仲町区民夏祭り

9月4日(日)、毎年恒例の仲町区民夏祭りが開催されました。子供みこしが地域内を回り交通安全を願いました。



実践☆「いきいき百歳体操」

8月23日(火)、南新町コミュニティーセンターにて、大崎市民生部企画DVDによる「いきいき百歳体操」の第1回説明会を開催しました。

県北部保健福祉事務所、松山ひまわり訪問看護ステーション、三本木福祉課の職員6名から説明を受けながら、血圧・歩行・握力・体重・片足直立の測定後、DVDを見ながら百歳体操を行いました。「いきいき百歳体操」は毎週1回開催し、3ヶ月続きます。もちろん家庭でも体操して健康な身体を維持して行きたいと思います。他の行政区のみなさんもお興味のある方は、ご連絡ください。

南新町区長 千葉 六郎



三本木ってどんなところ?知ってるようで知らない三本木の今、昔。ちょっと昔のお話を地域のみなさんに語ってもらうこのコーナー。『屋号』の6回目、先月号に続いて北町です。

9月号の続きです。三本木の屋号について連載をしています。石田悦夫さん、海老主吉郎さんからいろいろとお話を伺い『三本木町商工会20年の歩み』を参考にしながら私の記憶もまじえて三本木の屋号について紹介しています。

「豆腐屋」の加藤八百屋の隣、今は松の木が立つ空き地は加藤大工さん宅があった場所で加藤さんは明治からつづく棟梁だったそうです。その隣は3代続いた畳屋で伊藤和雄氏が3代目。その北隣は海老主八郎氏が染物屋を営んでいたの、「そめや」の屋号でよばれていたそうです。以前掲載した古い町並みの写真を提供していただいた海老主吉郎さんの戦前のお宅です。その隣は現在、お茶も販売している鹿野商店、屋号は「たまごや」、初代の軍治氏が鶏卵の仲買や毛布毛皮などの商いをはじめたので「たまごや」の屋号があるようです。戦後、3代目の知己氏が石油の販売をはじめ「あぶらや」とも呼ばれるようになったようです。その隣は以前ガラスの販売をしていた遠藤ガラス屋、先代の義雄氏が仙台で埋木細工を修行してきて埋木細工を作っていたので「うもれぎや」の屋号でよばれていました。その先代の禎之助さんはアメリカに移住した人です。禎吉氏がガラス屋をしていた建物は震災で被災し、現在は新築して親戚の居宅となっているようです。その隣の早坂家は農家で、ふくよさんというおばあさんが小さな店をしていた記憶があります。その隣が「だんごや」、鈴木正氏は町議や消防団長をした人で、その息子の正太郎氏も町議を務め、桑折に牧場を持っていました。正氏の先々代の熊右衛門氏が師山の出で、その方が団子を作ったので「だんごや」の屋号があります。私が子供のころ大きな秋田犬の老犬がいて、「だんごやの犬」として有名だったのを覚えています。三軒北の青木家は昔「かなぐつ屋」（馬の蹄鉄屋）として繁盛していたので「かなぐつや」の屋号があります。その隣は私たちが若い頃大変お世話になった「さつき」。焼肉もある、飲み屋さんでした。商工会青年部の時は1週間に2回、3回と宴会をしたものでした。

北町の西側。南にもどって(有)佐々木商店（佐藤俊一氏が現社長）の隣ですが、今は衣料品店を閉店して、現在不動産業をしている「ささくに」です。先祖が羽州山形城主最上義光の家臣で初代権兵衛氏が明暦年間という三本木屈指の旧家です。9代目の国蔵氏が明治のころから醤油業を続けていたとのことです。国蔵氏は仙台、伊達家の学問所、養賢堂に学んだ人でした。戦後、昭和23年に衣料品小売業を開店し、その時の店主は和一郎氏のお母さまの敏子氏。その後、商工会長を長く務めた和一郎氏が県職を退職し経営者となり、

昭和50年に(有)「ささくに」として会社組織にし、現当主の佐々木和哉氏が不動産業を営んでいます。

その隣、現在は「しらとり」として介護施設ができましたが、もとは新澤醸造店の店舗と酒蔵でした。新澤家も文化年間から続く旧家で「新澤屋」と称しました。もともとは染物屋を営んだとのことですが、定かではありません。明治時代に、向かいの「かね仲」から仲吉氏を養子に迎え、その仲吉氏が明治7年に醸造業を始めました。その時、売り出した酒が「亀の年」中興の祖と言えます。その子の順吉さんは、陸軍大演習が大崎地方で開かれた際に在郷軍人の志田郡連合会長として、色麻村愛宕山で摂政宮殿下（昭和天皇）に御前講演をしたのですが、それを機に銘柄を「愛宕の松」と改めました。キッコウミカブの醤油も売り出し、社会的にも貢献し、名誉町民に推されました。現在新澤醸造店の本店がある場所には、仙台銀行三本木支店がありました。現在は向かい側の北盛堂のあった場所にATMだけがあり、三本木支店は古川支店内に統合され、店舗はありません。元は徳陽相互銀行でした。徳陽相互銀行は昭和54年10月に仲町の「カネ仲」のところで営業をはじめその後、新澤醸造店の敷地に店舗を新築して移りました。のちに振興相互銀行と統合され、仙台銀行として営業していました。

震災後、支店統合ということで、古川支店に統合され、現在その場所に新澤醸造店の本店があります。

北町は、11月号に続きます。 広報委員 伊東 仁



新澤醸造店の現社長の曾祖父にあたる順吉氏



大正時代に現在の色麻の愛宕山の軍の演習場を激励訪問した昭和天皇（中央）と右前が順吉氏



東日本大震災で被災する前の新澤醸造店

協賛広告

有限会社 儀典社

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5
TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

もしもの時24時間病院・自宅へお伺い致します

まち協だより

部会検討委員会

8月24日(水)、第1回部会検討委員会を開催しました。まち協も誕生から10年を迎え、部会組織が中心となり三本木のまちづくり活動が活発化するような体制の構築を目指したいと部会検討委員会を立ち上げました。

今後は隔月開催で会議を行い、部会組織の把握と、部会構成全体の枠組みや活動について話し合っていく予定です。

今後、構成団体の中で、まちづくり協議会の部会活動への参加等について話し合ってください、ともに関係性を考えていただきたいと思います。

成人式実行委員募集のお知らせ

大崎市三本木公民館では、平成29年1月に開催する成人式の企画・運営及び同級会の開催等に携わって頂けるスタッフを募集します。

**一生に一度の晴れの日を
あなた自身の感性で
プロデュースしてみませんか。**

お友達同士でもOKです。ご協力いただける方は、下記までご連絡ください。

- ◆三本木地域成人式開催日(予定)：平成29年1月8日(日) 午後3時より
- ◆場 所：三本木総合支所ふれあいホール
- ◆対象者：平成8年4月2日から、平成9年4月1日生まれの新成人
- ◆申込み方法：三本木公民館まで電話または、ファックス等でお申し込みください。
- ◆問合せ先：大崎市教育委員会 三本木支所・三本木公民館
☎52-5852 FAX 52-5854
E-mail : s-kyoiku@city.osaki.miyagi.jp



平成28年度第1回大崎市まちづくり連絡会議報告

9月9日(金)市役所本庁舎にて、古川・三本木・鹿島台・松山・田尻・岩出山・鳴子のまちづくり協議会の会長、副会長、事務局長が集い、各まちづくり協議会の活動報告や情報交換を行いました。席上では、大崎市地方創生に伴う地域自治組織戦略体制整備モデル事業の進捗状況への質問が多く出ました。この事業は、急速な少子高齢化などによる人口減少の歯止めをかけるとともに住みよい環境を確保する目的に、宝の都(くに)・おおさき市地方創生総合戦略を昨年度に策定し、概ね小中学校区などの基礎的な生活圏の中で、小さな拠点づくりとネットワークの構築を推進する「大崎市地方創生に伴う地域自治組織戦略体制整備モデル事業交付金」を制定しています。第1次募集、第2次募集では、岩出山の池月地域づくり委員会が「池月サポートセンター事業」を、松山まちづくり協議会では「絆のつよい地域づくり事業」、鳴子まちづくり協議会では「生活安心ネットワーク事業」を立ち上げました。三本木まちづくり協議会では、継続性の高い地域自治組織を目指し、今後、委員会等で意見を集約し、交付金の申請を進めて参ります。

大崎市体育協会三本木支部からのお知らせ

三本木地域住民の健康増進と体育の普及を目的に、行政区を6ブロックに分け「ブロック対抗！健康いきいき競争」を行います。

これは、1年間を通して三本木で開催される大崎市体育協会三本木支部ならびに三本木まちづくり協議会体育健康部会が開催する大会に参加し、優秀な成績を取めた選手およびチームのブロックにポイントを加算していき、大崎市体育協会三本木支部総会時に優秀ブロックの表彰を行います。

6ブロックの内訳については、右記のとおりです。

- 茶チーム：斉田・音無・坂本・蟻ヶ袋
 - 緑チーム：伊賀・混内山・南町
 - 青チーム：新町・南新町
 - 白チーム：仲町・北町・蒜袋・多田川
 - 赤チーム：桑折・秋田・上伊場野・門梨・鉄炮町・川井・上沢
 - 黄チーム：中谷地・上宿・下宿・南谷地・高柳・上沖・下沖
- ポイント制はすでに始まっています。野球、ソフトボール、相撲、卓球、スキー、フレンドリースポーツフェスティバル(10/9)など、地域スポーツ大会に、どんどん参加してポイントをゲットしよう！！
- ◆問合せ先 大崎市体育協会三本木支部
副支部長 三浦 幸治 (☎090-3361-3505)

俳句

板の間に新聞ひろげ盆休

二本柳 力彌

岩出山有備館にて

庭園にもみじひとひら拾ひけり

浅川 好子

朝涼やラジオ体操愛好会

勝又 礼

豆引くや老いて益々元氣なり

西塚 好夫

夜中までむかし話や盆の宿

佐藤 邦子

町中に浴衣姿の力士居て

阿部 和子

台風来予定通りの旅行かな

今 英雄

短歌



赤き実のうれて揺るるは珊瑚樹か

眼科帰りの暑き街路に

伊藤 ふみ子

おとしの瓶の日付の梅酒漬け

暑気払いにとオチヨコで一杯

佐々木 和子

五七五七なりし言の葉を

紡ぎて記憶の証となせり

手代木 亮一

花鉄持ちて墓参の花を切る

亡母の好きなる青きりんどう

阿部 郁子

朝夕の涼しき日々をようやくに

私は昼寝マミは虫捕り

鈴木 眞子

三本木地域総合防災訓練 「水害に備えて・・・」

9月11日(日)、三本木地域で総合防災訓練が行われました。今年には近年増加してきている「水害」に備えての防災訓練を実施しました。大崎市職員と住民の皆さんとの共通訓練として、避難訓練、安否確認、被害情報収集・伝達訓練。また、その後に各地区では独自訓練として、危険箇所や一時避難場所等を地図に示していく図上訓練、炊出し訓練、消防署職員を講師とし水害に関する講習会なども行われました。参加した人たちはそれぞれの訓練を通して、水害や多様化していく災害に対して危機管理を今一度あらためて実感しました。



平成27年9月の関東・東北豪雨では記録的な大雨により渋井川の堤防が決壊し、大崎市での住宅大規模半壊は33、半壊が366、一部損壊が150と大きな被害となりました。9月11日までの三本木地域での総雨量は226mmに達し、大崎市が線状降水帯の真下にかかっていたことから、大雨となり鳴瀬川の堤防も決壊寸前でした。36年前の鹿島台大水害を思い出した方も多かったことと思います。あれから1年。台風の接近にハラハラしていませんか。備えあれば憂いなしと言います。この機会に、身の回りの危険箇所など洗い出し、『もしも』に備えましょう。

昨年の「関東・東北豪雨」の冠水状況（三本木地域）



蟻ヶ袋、国道4号線が通行不能状態に。スマートインターへ行けません。



齊田地区、道路は冠水、田畑も水につかっています。



鳴瀬川の堤防も決壊寸前まで水位が上がりました。

協賛広告

株式会社オイデックは「三方良し」の 地域社会実現に向け活動しております

株式会社オイデックの経営理念は「買い手良し、売り手良し、世間良しで三方良し」です。買い手のお客様のニーズに応え、ご満足していただく事により、オイデックが適正な売上と利益を頂戴し、地域雇用の安定化や税金を納付するなど、社会貢献活動を積極的に実施する事により、社会=世の中も良くなる。そんな「三方良しの社会の実現」と笑顔あふれる地域を創る活動を行っております。

1946年創業の(株)オイデックは
2016年で70周年を迎えました



本社
〒989-6322 大崎市三本木南谷地熊野越72-1
TEL:0229-52-5100
オイデック | 提携 | 0120-510-549 | <http://www.oidek.co.jp/>



大崎市 古川店
0120-510-549
〒989-6163 大崎市古川台町4-30
○定休日/日曜・祝日



グループタクシー事業の申請受付中です

三本木地域に居住し、下記①、②に該当する方に、2人以上でタクシーを共同利用する際に使用できるタクシー券の交付申請を年間通して受け付けています。

◆対象者 次の要件を満たす2人以上でグループを組んで申請してください。

- ①65歳以上の人（運転免許の有無は問いません）
- ②自宅から最寄りのバス停（三本木大衡線）までの距離が800m以上ある人

◆助成 1枚600円のタクシー券を月2枚計算で交付（年間最大24枚）

※このタクシー券は、1人だけの乗車の場合、利用できません。

※2人で乗車する際、1人しかタクシー券を持っていない場合も、利用できません。

※所得制限はありませんが、高齢者タクシー利用助成券、高齢者福祉有償運送利用助成券、障害者福祉タクシー利用券、心身障害者自動車等燃料費助成券、重度障害者福祉有償運送利用助成券の交付を受けている人は除きます。

◆問い合わせ先 地域振興課 ☎52-2111
又は、お住まいの行政区長

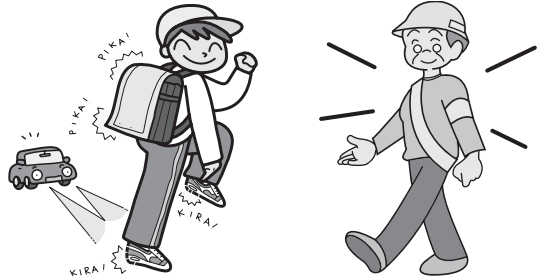


夜間外出する際の交通事故・防犯対策について

夜間にジョギングやウォーキング、犬の散歩等で外を歩く場合、黒っぽい服装では周囲が気付きにくい為、大変危険です。

これから次第に日が短くなり、日没も早まります。蛍光系等の明るい服装や反射シールなどの反射材を身につけ、周囲に自分の存在を知らせるとともに、交通事故や、ひったくりなどの犯罪から自分を守りましょう。

◆問い合わせ先 地域振興課 ☎52-2111



ノルディック・ウォーキング参加者募集!

大崎市保健推進員連絡協議会三本木支部と三本木公民館共催事業

紅葉を楽しみながら、体の負担は軽く、効果的な運動ができる「ノルディック・ウォーキング」。健康づくりのため、気軽にご参加下さい。

◆日時 10月26日(水)

8:45 三本木支所玄関集合

◆場所 宮城県県民の森周辺コース

◆行程 8:50支所出発 → 9:45県民の森にてノルディック・ウォーキング → 12:45杜の市場にて昼食及び休憩 → 15:10支所到着

◆定員 先着30名（定員になり次第終了）

◆参加費 250円（講習料） ※昼食代は実費負担

◆参加申込 10月14日(金)まで市民福祉課健康増進担当へ ☎52-2114



館山公園桜植樹協力者募集

三本木のシンボル館山公園のにぎわいを取り戻そうと館山公園を復活させる会は平成24年9月から活動を始めました。

大崎市合併10周年記念と大崎市の木が桜に制定されたことを記念してソメイヨシノを30本植樹しますので、お手伝いしていただける方を募集します。

どなたでも参加できますので、三本木館山公園にスコップなどを持参して集合して下さい。

◆日時 11月6日(日) 午前9時30分

館山公園下駐車場集合
午前中に終了します。

◆主催 館山公園を復活させる会
会長 尾出 利男

◆問い合わせ先 事務局 浅野 眞悦
(☎52-6232 大崎市三本木振興公社内)

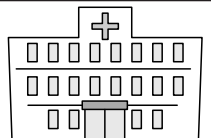


休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び休日夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。)

◆連絡先：大崎医療圏 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。 <http://www.city.osaki.miyagi.jp/m/>



三本木地域のミニ統計

平成28年9月1日現在
人口 8,076人 (△ 7)
男 4,013人
女 4,063人
世帯数 2,680戸 (+ 1)
() は前月との比較

ごみ収集カレンダー

(種 別)	(回収日)	
もやせるゴミ	毎週(月・木)	祝祭日も回収します
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1~第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3
三本木総合支所地域振興課内 ☎: 0229-52-2111 FAX: 0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行